

「がん検診受診勧奨活動」における約90万名のアンケート回答結果について ～約4人に1人が「受診あり」～変化～

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、サステナビリティ経営の一環として全国一律で「がん検診受診勧奨活動（以下「当活動」）」に取り組みました。当活動の一環で2024年7月～11月に「がん検診に関するアンケート」*1を実施し、昨年度の約56万名を大きく上回る約90万名の方々からアンケートにご回答いただきました。

アンケート結果は、当社およびニッセイ基礎研究所にて集計・分析のうえ、報告書としてまとめており、47都道府県をはじめとした全国の自治体にお届けし、フィードバックすることで、地域のがん検診運営にご活用いただく予定です。

また、自治体から当活動に対するご意見や声を伺い、次年度以降の活動に反映させることで、今後も全国のがん検診受診率向上を目指してまいります。

*1 詳細は『ニッセイサステナプロジェクト「につせーのせ!」の一環として全国約7万名の全役員・職員が健康増進普及月間に合わせ「がん検診受診勧奨活動」を実施』をご確認ください。

(<https://www.nissay.co.jp/news/2024/pdf/20240809.pdf>)



2024年度「がん検診に関するアンケート」集計結果について（報告書）

■がん検診受診勧奨活動とは

当活動は、47都道府県との包括連携協定等に基づき、全国一律でがん検診に関するアンケートを実施、回答内容に応じてがんやがん検診に関する情報提供を行い、その結果を地域の皆様や自治体にフィードバックする活動です。

2024年度は、全国の営業職員に加えて、9月の健康増進普及月間に合わせ、当社として初めて全役員・職員約7万名が一斉に活動に取り組みました。当活動を通じて、お客様や家族・友人等をはじめ、より多くの方々にがんの備えに対する意識を高めていただくとともに、がん検診受診率向上への貢献を目指しています。

▼詳細はこちら：ニッセイサステナプロジェクト「につせーのせ!」WEBサイト

- ・「がん検診受診勧奨活動とは？」

https://www.nissay.co.jp/kaisha/csr/sustainability_project/learn/gankenshin/

- ・「職員インタビュー」

https://www.nissay.co.jp/kaisha/csr/sustainability_project/interview/gankenshin/

■ アンケートについて

<調査概要>

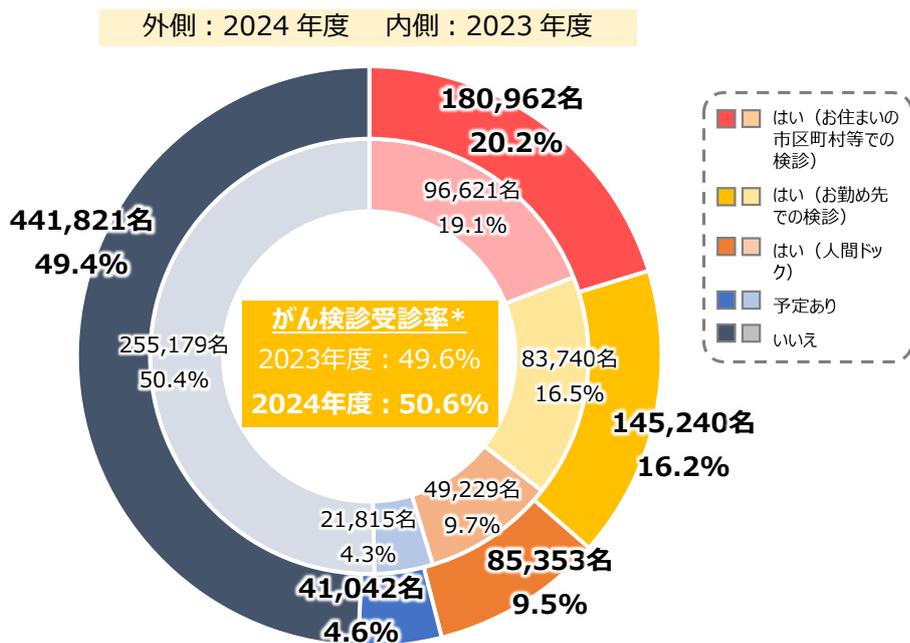
実施方法：WEB アンケート

実施期間：2024年7月29日(月)～2024年11月24日(日)

有効回答者数：894,418名（男性：402,883名、女性：491,535名）

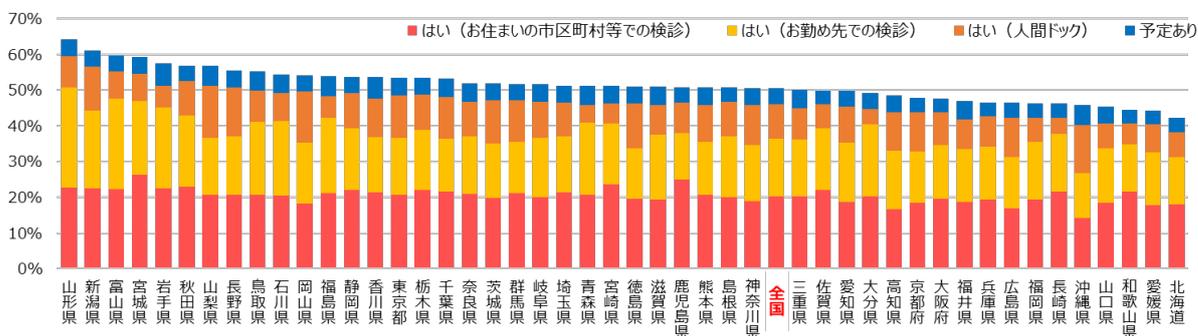
<全国の結果概要>

① 2024年度のがん検診受診率は50.6%と、前年比+1.0%となった。



* 『全回答者のうち、「はい」または「予定あり」の回答数/全回答者』で算出

② 都道府県ごとの受診率は、山形県が最も高く64.3%であった。



- ③ 男性のがん検診受診率は41.3%（前年比+0.7%）で、受診経路は「お勤め先での受診」が37.4%と最多。

	がん検診 受診あり (名)	受診率* 対前年	受診経路の占有率			
			お住まいの 市区町村 等での検診	お勤め先 での検診	人間ドック	予定あり
～10代	647	5.7% ▲ 4.0%	36.8%	39.6%	14.2%	9.4%
20代	5,022	9.3% +0.1%	25.9%	60.0%	7.7%	6.4%
30代	13,188	20.2% ▲ 0.2%	18.0%	52.9%	21.4%	7.7%
40代	30,029	42.1% ▲ 0.9%	17.7%	48.2%	27.6%	6.5%
50代	49,424	51.9% ▲ 1.3%	19.0%	44.3%	30.9%	5.8%
60代	42,727	61.7% ▲ 1.9%	32.2%	31.5%	29.5%	6.8%
70代	20,680	65.3% ▲ 1.9%	65.1%	9.2%	17.9%	7.8%
80代	4,373	57.9% ▲ 4.5%	79.4%	2.6%	11.0%	7.1%
90代～	233	45.2% ▲ 9.3%	76.8%	6.0%	11.2%	6.0%
合計	166,323	41.3% +0.7%	29.7%	37.4%	26.2%	6.7%

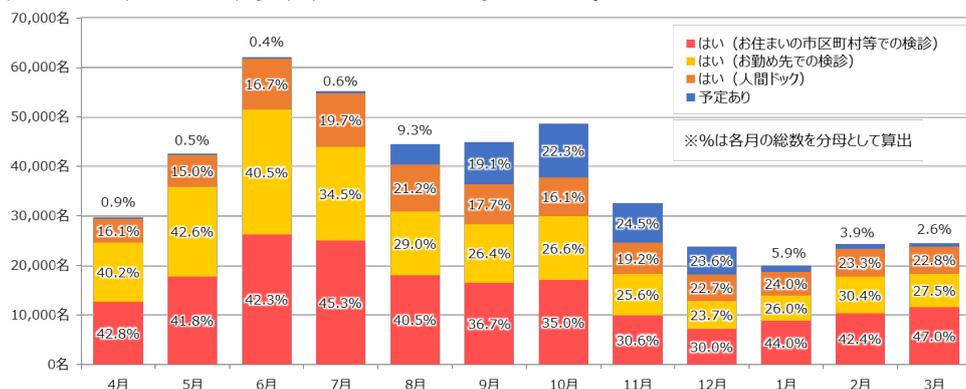
* 『全回答者のうち、「はい」または「予定あり」の回答数/全回答者』で算出

- ④ 女性のがん検診受診率は58.2%（前年比+1.2%）で、受診経路は「お住まいの市区町村等での検診」が45.9%と最多。

	がん検診 受診あり (名)	受診率* 対前年	受診経路の占有率			
			お住まいの 市区町村 等での検診	お勤め先 での検診	人間ドック	予定あり
～10代	741	6.9% ▲ 4.2%	51.0%	29.1%	7.8%	12.0%
20代	15,602	28.1% +1.7%	49.9%	35.8%	3.8%	10.4%
30代	35,492	46.1% +1.9%	44.7%	35.4%	8.9%	10.9%
40代	58,196	64.9% +1.1%	39.3%	35.3%	14.5%	10.9%
50代	85,796	68.7% +0.8%	37.7%	33.7%	18.1%	10.5%
60代	60,560	69.0% ▲ 0.2%	49.4%	22.4%	17.7%	10.5%
70代	24,933	63.2% ▲ 2.2%	73.2%	6.4%	11.4%	9.1%
80代	4,647	52.6% ▲ 5.4%	82.7%	2.6%	7.3%	7.5%
90代～	307	41.5% ▲ 3.7%	79.8%	5.5%	6.5%	8.1%
合計	286,274	58.2% +1.2%	45.9%	29.0%	14.6%	10.5%

* 『全回答者のうち、「はい」または「予定あり」の回答数/全回答者』で算出

- ⑤ 受診月は、6月が最多、次いで7月が多かった。

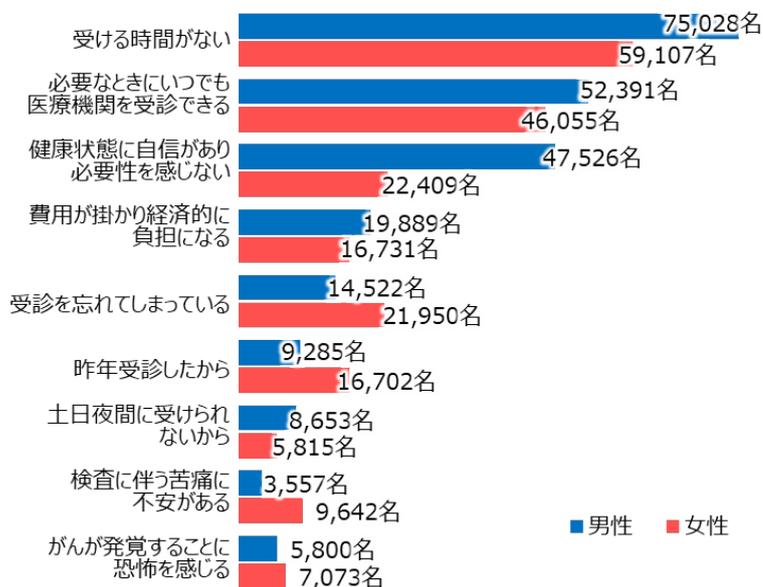


- ⑥ 国が検診受診を推奨する世代における検診種類別受診率は、乳がんが 43.6%と最も高かった一方で、肺がんについては 24.7%に留まった。

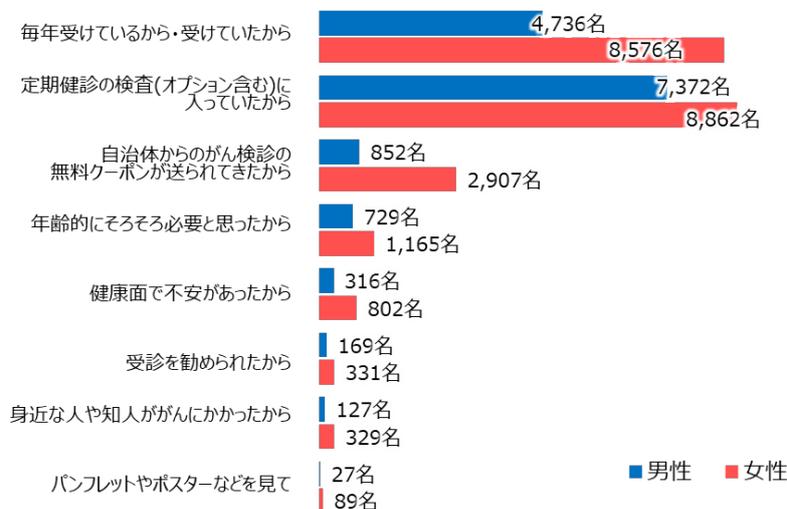
年代	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん
20代	3.9%	3.7%	3.3%	22.5%	7.8%
30代	10.1%	6.1%	8.2%	36.1%	23.2%
40代	27.7%	17.3%	26.5%	45.6%	45.5%
50代	36.2%	23.8%	35.4%	43.7%	48.8%
60代	42.2%	30.4%	42.5%	35.5%	43.7%
70代	40.2%	31.4%	44.3%	21.3%	29.4%
80代	33.3%	26.5%	37.7%	11.0%	15.8%
90代	25.4%	20.1%	27.2%	7.4%	11.2%
全世代	27.3%	18.8%	27.0%	35.9%	35.7%
推奨対象*	38.7%	24.7%	36.0%	36.4%	43.6%

- * 国ががん検診受診を推奨する対象者（胃がん：50歳以上、肺がん：40歳以上、大腸がん：40歳以上、子宮頸がん：20歳以上女性、乳がん：40歳以上女性）
- * 胃がん・子宮頸がん・乳がんについては2年に1回、肺がん・大腸がんについては年1回の検診受診が推奨されています

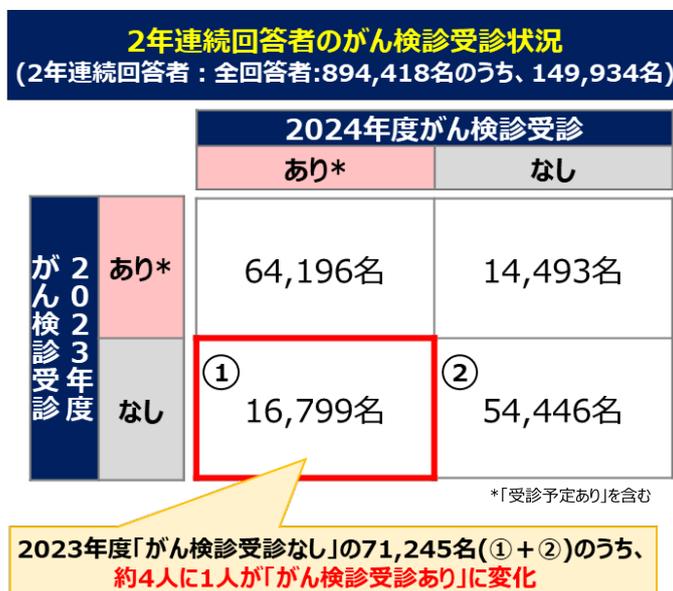
- ⑦ 受診しない理由は、男女ともに「受ける時間がない」「必要なときにいつでも医療機関を受診できる」「健康状態に自信があり、必要性を感じない」が特に多かった。



⑧ 受診理由は、男女ともに「毎年受けているから・受けていたから」「定期健診の検査（オプション含む）に入っていたから」が特に多かった。



⑨ 2023年度「受診なし」と回答した7.1万名のうち、約4人に1人（1.7万名）が「受診なし」から「受診あり」へ変化した。



都道府県別の報告書は当社公式 WEB サイトに掲載しておりますので、以下 URL よりお住まいの地域の情報をご確認いただけます。

▼報告書掲載先はこちら：当社公式 WEB サイト「がん検診受診勧奨活動について」

<https://www.nissay.co.jp/kaisha/csr/chiiki/gankenshin/index.html>

※ページ下部「がん検診アンケート 集計結果」をご参照ください。

引き続き、これらの取り組みを通じて、サステナビリティ活動を一層推進することで、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指してまいります。

以上

2024-3411G, 広報部